

# WRO 2019 Japan 決勝大会

## 参加規約

2019年 1.0版

### 参加規約（共通編）

WRO は、教育的なロボット競技への挑戦を通じて、世界中の若者・子どもたちの参加を募り、彼らの創造性と問題解決力を育成することを目的として活動しています。日本においてはさらに、明るい未来社会づくりを目的とした将来の科学者・技術者づくりとして、青少年の科学技術への興味拡大、世界で活躍する人材育成、および科学技術教育における指導者支援、育成の活動を行っています。

WRO Japan はスポンサーおよび協力各団体からのご提供資金ならびにご支援、および実行委員や協力関係者の献身的なボランティア・ベースの活動により開催・運営されています。いずれかが欠けても開催・運営をすることは困難です。ご協力いただいている皆様に心から感謝いたします。また、参加者は同じテーマに挑戦する仲間であるともいえ、運営するみなさん、協力していただくみなさんとともに WRO をつくりあげていく仲間でもあります。参加にあたっては、相互理解の上で互いに敬意を持って活動してください。

2019年 4月

WRO Japan 実行委員会

この参加規約は、WRO Japan 決勝大会(以降、Japan 決勝大会)と WRO 国際大会（以降、国際大会）への参加にあたって適用されます。

この参加規約は、WRO Japan 公認予選会（以降、予選会）の参加にあたっても適用されます。予選会についてこの参加規約に規定されていない事項は、それぞれの予選会により規定されます、またこの参加規約に規定されている事項でも予選会個別の規約が設定されることがあります。

## 1. 参加対象

以下の活動からの参加を対象とします。

- ・ 学校からの参加
- ・ 大学・専門学校等による小中高校生の支援活動や、NPO・企業・団体におけるCSR活動、およびボランティア・ベースの支援活動からの参加
- ・ 公共団体や科学館等の公共施設による小中高校生支援活動からの参加
- ・ 家庭からの参加
- ・ 私塾や営利のロボット教室からの参加 \*

\* 例えば、「当教室からWRO入賞者が出ました」、「当教室からWROにチャレンジしよう!」、といった宣伝による生徒募集活動など、私塾や営利のロボット教室等を含む企業、団体、個人にてWRO参加を営利目的に利用することはおやめください。スポンサーとして協力いただいている場合のみこのような表現を利用することが可能です。詳細については以下の「営利組織によるWRO Japan の予選会主催と参加に関する対応規定」を参照願います。

[http://www.wroj.org/wp-content/uploads/2019/04/4CommercialBaseGroup\\_WROJ\\_20160423.pdf](http://www.wroj.org/wp-content/uploads/2019/04/4CommercialBaseGroup_WROJ_20160423.pdf)

## 2. 競技の種類

レギュラーカテゴリー（エキスパート競技、ミドル競技、ベーシック競技）、オープンカテゴリー、アドバンスド・ロボティクス・チャレンジ、WRO フットボールの競技があります。

- (1) Japan決勝大会では、上記のうち、ベーシック競技を除く5つの競技を実施します。
- (2) 予選会では、上記6つのうち1つ以上の競技を実施します。
- (3) 参加に必要な機材、費用は、参加チームにて準備してください。

## 3. 参加資格

### (1) 対象年齢と所属

#### A. レギュラーカテゴリー及びオープンカテゴリーの選手

エレメンタリー部門：2019年に12歳になるまでの参加者

ジュニア部門：2019年に13歳から15歳になる参加者

(早生まれの参加者については、年齢下限の特例に関する注記参照)

シニア部門：2019年に16歳から19歳となる参加者

(早生まれの参加者については、年齢下限の特例に関する注記参照)

#### B. アドバンスド・ロボティクス・チャレンジの選手

2019年に17歳から25歳になる、以下の教育機関の学生

高校、大学、短大、専門・専修学校、大学校、短期大学校、高専

ただし大学院は対象外。不明の場合は、お問い合わせください。

### C. WRO フットボールの選手

2019年に10歳から19歳となる参加者（早生まれの参加者については、注記参照）

#### 注記：

- ・参加者は上記の対象年齢より歳が上であってはならない。  
大会後であっても、その年に対象年齢の上限を超える場合は世界大会に参加することはできない。
- ・対象年齢よりも歳が下の参加者は、他のメンバーが対象年齢ならば参加できる
  - ・特に、早生まれの参加者について
    - 2020年1月1日～4月1日に13歳になる参加者は、他のメンバーが対象年齢ならばジュニア部門に参加できる
    - 2020年1月1日～4月1日に16歳になる参加者は、他のメンバーが対象年齢ならばシニア部門に参加できる
  - ・その他、同じ学年でなくても、他のメンバーが対象年齢ならば参加できる
  - ・世界大会参加にあたっては、ホスト国に承認をもらって参加することができる
- ・アドバンスド・ロボティクス・チャレンジの参加者は学部生までの学生でなければならないが、その他のカテゴリーでは誰でも対象年齢なら参加することができる（学校に通っていないでもよい）

### (2) チーム

- A. チームは、選手2名または3名と、コーチ1名であること。
- B. コーチは20才以上の成人で、日本語でのアナウンス、大会参加に必要な書類提出等に対応できること。
- C. 一人の選手は複数のチームに参加できない。
- D. 一人のコーチが複数のチームに参加できる。  
(ただし、世界大会では、どのチームにも必ず責任のある成人が補佐する必要がある)
- E. コーチは事前に生徒にアドバイスや指導ができるが、競技の間はチームの生徒のみで考えて参加しなければならない。
- F. 一つのチームは、一つの競技にのみ参加できる。(コーチは複数カテゴリー、競技に参加可)。
- G. 一つのチームは、いずれかの予選会に参加する必要があります。(オープンカテゴリー、アドバンスド・ロボティクス・チャレンジ、WRO フットボールは予選会がない場合があります。)
- H. 一つのチームは、複数の予選会には参加できません。

上記の違反が判明した場合は、Japan 決勝大会、および国際大会に選抜されたとしても、その選抜を取り消します。  
また、予選会においても罰則が課せられることがあります。

### (3) ロボットについて

大会に参加するロボットについては、チームで話し合いオリジナルのロボットの戦略を考えること。

## 4. 予選会への参加

予選会への参加については、各カテゴリー編をご参照ください。

## 5. Japan 決勝大会への選抜について

Japan 決勝大会への選抜については、各カテゴリー編をご参照ください。

## 6. Japan 決勝大会への参加について

Japan 決勝大会競技ルールに関しては、WRO Japan 公式サイト(<http://www.wroj.org/>)をご参照ください。

Japan 決勝大会にて国際大会参加チームに選抜された場合、日本代表チームとして2019年11月開催の国際大会に参加していただきます。日本代表チームとして国際大会への参加ができないことがわかっている場合は、Japan 決勝大会にも参加できません。

Japan 決勝大会への参加についての詳細は、各カテゴリー編をご参照ください。

## 7. 国際大会への選抜について

国際大会への選抜については、各カテゴリー編をご参照ください。

## 8. WRO 国際大会

Japan 決勝大会にて国際大会参加チームに選抜された場合、日本代表チームとして2019年11月開催の国際大会に参加していただきます。日本代表チームとして国際大会への参加ができないことがわかっている場合は、Japan 決勝大会にも参加できません。

### (1) チーム

A. 選手は Japan 決勝大会への参加選手と同じ選手であること。

ただし何らかの理由でメンバーが参加を辞退した場合、メンバー交代を一人だけ認めます。

B. コーチは Japan 決勝大会から変更されてもよい。

## 9. 参加費

### (1) Japan 決勝大会

参加者 1 人あたり 2,500 円

(コーチも含む、ただしレギュラーカテゴリーとオープンカテゴリー、ARC、WRO フットボール の 3 大会で同じ大会に参加する複数チームを兼任するコーチは 1 チーム分のみでけっこうです)。

参加確定後、事務局が指定する口座へ振込となります (手数料は参加者にてご負担ください)。

指定された期日までに入金してください。

参加費の振込をもって Japan 決勝大会への参加登録完了となります。

なお、参加確定後に参加を辞退されても、参加費の返却はいたしません。

※注: Japan 決勝大会参加のための旅費は参加チーム負担となります。

### (2) 国際大会

開催国の取り決めによります。(2018 年実績: 150\$)

※注: 国際大会への旅費は参加チーム負担となります。

## 10. Japan 決勝大会への参加登録

(1) Japan 決勝大会参加チームは、予選会主催者を通して WRO Japan 本部実行委員会事務局より送られる指定の登録フォーマットに必要情報を入力してください。

(2) 参加チーム名、所属、参加カテゴリー、地域、選手名、コーチ名については、WRO Japan 公式データとして取扱い、公表するものとします。

(3) チーム名、所属

各掲載制限上、チーム名の文字数は 20 文字を上限とさせていただきます。また、チーム名には、機種依存文字及び半角カナは利用しないでください。

チーム名は、公序良俗に反しないものとしてください。

## 11. 連絡手段と内容

Japan 決勝大会参加チーム、国際大会参加チーム共に適用されます。

(1) 運営事務局と参加チームコーチとの連絡は、電子メールおよび電子メールアドレスを登録したメーリングリスト機能 (全体 ML という) を利用いたします。参加チームのコーチは逐次確認できる電子メールアドレスを確保しておいてください。緊急の場合のみ電話を利用します。

なお、WRO Japan 2019 全体 ML には各チーム最大 2 つのメールアドレスを登録可とします。これは、チームあたり大量人数の登録管理は事務局負担大であること、および登録者のアドレス変更発生時に配信エラーが発生し、その対処に事務局およびサーバ管理にて苦慮することからです。また、上記連絡用の電子メールアドレスには携帯電話を

**受信機としたものは登録しないでください。**添付ファイルによるやりとりで不自由があることと、配信エラーが多くなるのが理由です。

- (2) 準備段階、競技当日における参加チームへの各種伝達事項は適宜、事務局から発信されますので、それに従ってください。注意点や期日等については特に遵守してください。
- (3) Japan 決勝大会競技内容、運営への問い合わせは、予選会主催者を通じて行ってください。参加チームからの直接の問い合わせにはお答えできません。

## 1 2. 個人情報の取り扱い

参加およびアンケート等により収集した個人情報は、主催者である NPO 法人 WRO Japan が管理し、WRO および WRO Japan がより一層参加者の皆様のご期待に添うための資料として、情報提供サービス/輸送・配送サービスに活用させていただきますことがあります。また、収集した個人情報を第三者機関に提供することはありません。ただし、WRO Japan 決勝大会、国際大会の会場および関連行事において、お名刺のご提供もしくはそれに準ずる情報のご提供をいただいた場合には、その提供先各社・団体に対する情報のご提供のご許可をいただいたものと判断させていただきます。

## 1 3. 著作権および肖像権

- (1)大会当日の参加チームの作成物につきましては、全て主催者、共催者が参加チームと著作権を共有することとします。  
また、主催者、共催者および協力団体などが学会、書籍、Web、セミナーなどで参加者の著作物を引用する場合があります。
- (2) 大会当日、各チームが活動している様子を、ビデオやカメラで撮影させていただきます。これら当日に撮影した写真、画像、ビデオ類は、主催者、共催者や大会スポンサーおよび協力者、各種メディアにおいてホームページや記事、広告などの広報用、または参加チームの技術向上のために使用する場合があります。当日作成いただくロボットやプログラムにつきましても同様とお考え下さい。広報を行う場合には、参加チーム名、所属、参加カテゴリー、地域までとし、以外の選手名、コーチ名、住所、電話番号等の情報については一切公開せず情報の漏洩のないように配慮いたします。ただし、選手名、コーチ名については、個別に確認、了承されたものについてはこの限りではありません。

## 1 4. 大会休止

- (1) WRO Japan はスポンサーおよび協力各団体からのご提供資金ならびにご支援、および実行委員や協力関係者の献身的なボランティア・ベースの活動により開催・運営されています。どちらが欠けても開催・運営をすることは困難です。いずれか一方でも不足した場合は、大会を縮小、休止することがあります。
- (2) 大会運営にあたって自然災害含め、予期せぬ大きな問題、解決できない大きな問題が発生した場合、大会を縮小、休止することがあります。

## 15. 相互協力、相互敬意の言動を

参加者は同じテーマに挑戦する仲間であるとはいえ、運営するみなさん、協力していただくみなさんとともに WRO をつくりあげていく仲間でもあります。参加にあたっては、相互理解の上でお互いに敬意を持って活動してください。

敬意を持たない言動には注意がなされ、そうした言動が続くような場合には大会、関係行事への参加を禁止する場合があります。

以上

## 参加規約（レギュラーカテゴリー編）

### R1. 競技について

自律型ロボットの走行競技。以下の3種の競技がある。

- ・エキスパート競技（上級者対象。予選会、Japan 決勝大会を経て、国際大会を目指します。）
- ・ミドル競技（中級者対象。予選会を経て、Japan 決勝大会を目指します。国際大会参加はありません。）
- ・ベーシック競技（初心者対象。予選会に参加します。）

ミドル競技は Japan 決勝大会を目指しますが、経験の浅い中級者を対象としています。ミドル競技に参加した翌年以降は選手のレベルアップのため、エキスパート競技へチャレンジしてください。上位入賞をするために、同じ参加者が何回もミドル競技に参加するようなことはおやめください。指導者、コーチ、予選会主催者は、エキスパート競技へのチャレンジを促すよう指導をお願いします。

### R2. 予選会について

予選会の競技内容は、基本的には WRO Japan の競技ルールに準じた内容となっています。一部、同競技の技術要素を取り入れた競技内容として、各予選会において決定されている部分もあります。

予選会への参加は、各予選会の定める申込み様式にて、各予選会にお申込みください。

### R3. 予選会から Japan 決勝大会への選抜について

各予選会より選抜された参加チームにて、Japan 決勝大会を行います。

#### A. 各予選会からの選抜条件

各予選会にて優秀チームを選抜します。選抜されたチームは Japan 決勝大会に参加していただけます。

なお、予選会からの優秀チームの選抜方法に関しては、各予選会主催者によって決定されます。

#### B. 各予選会からの選抜数

全予選会参加チーム数確定後に WRO Japan 本部実行委員会にて決定し、予選会へ通知します。

## R4. Japan 決勝大会について

Japan 決勝大会競技ルールに関しては、WRO Japan 公式サイト(<http://www.wroj.org/>)をご参照ください。  
Japan 決勝大会にて国際大会参加チームに選抜された場合、日本代表チームとして 2019 年 11 月開催の国際大会に参加していただきます。日本代表チームとして国際大会への参加ができないことがわかっている場合は、Japan 決勝大会にも参加できません。

### (1) チーム

- A. 予選会から選抜されたチームであること。
- B. 選手は予選会の参加選手と同じ選手であること。

ただし何らかの理由でメンバーが参加を辞退した場合、メンバー交代を一人だけ認めます。

- C. コーチは予選会から変更されてもよい。

### (2) 競技内容

#### ○ エキスパート競技

- ・ 競技 : 自律型ロボットの走行競技
- ・ プレゼン : シニア部門のみ対象。ロボットの開発内容に関する事項、チームの活動内容に関する事項を記載したシートを提出、掲示。内容と発表を審査

以下は、エキスパート競技シニア部門参加チームのみに関係します。

- ① 参加チームは、競技とプレゼンの両方の参加が必須です。
- ② プレゼンシートが提出されない、またはプレゼンシートの内容が著しく乏しく、競技のみの参加とみられるチームは、プレゼン不参加、および競技はエキシビション（参考）扱いとなります。
- ③ プレゼンシートを提出して競技に参加できない場合は、プレゼンはエキシビション（参考）扱いとなります。
- ④ 競技の評価は、プレゼンの結果、表彰には影響を与えません。
- ⑤ プレゼンの評価は、競技の結果、表彰には影響を与えません。
- ⑥ 提出されたプレゼンシートは、WRO Japan 公式サイトで共有します。

#### ○ ミドル競技

- ・ 競技 : 自律型ロボットの走行競技。

### (3) 表彰

レギュラーカテゴリー エキスパート競技では、競技において優れた成績をあげたチーム、優れたプレゼンを行ったチーム、および主催者が特に表彰に値すると認めたチームを表彰する。ミドル競技では、競技において優れた成績をあげたチームを表彰する。



## R5. 国際大会への選抜

### ○ エキスパート競技

Japan 決勝大会の競技において、原則として満点（サプライズの得点も含む）を獲得したチームの中から WRO Japan 本部実行委員会が選抜する。

### ○ ミドル競技

国際大会への選抜はありません。

## 参加規約（オープンカテゴリー編）

### 01. 競技について

設定されたテーマについてロボットを使って製作展示、発表します。

### 02. ビデオ審査について（予選会に代わって）

オープンカテゴリーでは、2019 年は予選会はありません。予選会に代わって、ビデオ審査を行います。決められた期日までに、決められた仕様にしたがって作成されたビデオ、及びレポートを提出します。

### 03. Japan 決勝大会への選抜

Japan 決勝大会へは、ビデオ審査によって選抜されます。  
選抜チームは、ウェブサイトにて発表いたします。

### 04. Japan 決勝大会

Japan 決勝大会競技ルールに関しては、WRO Japan 公式サイト(<http://www.wroj.org/>)をご参照ください。

Japan 決勝大会にて国際大会参加チームに選抜された場合、日本代表チームとして 2019 年 11 月開催の国際大会に参加していただけます。日本代表チームとして国際大会への参加ができないことがわかっている場合は、Japan 決勝大会にも参加できません。

#### (1) チーム

A. ビデオ審査により選抜されたチームであること。

B. 選手はビデオ審査時と同じ選手であること。

ただし何らかの理由でメンバーが参加を辞退した場合、メンバー交代を一人だけ認めます。

C. コーチはビデオ審査時から変更されてもよい。

(2) 競技内容

会場ブース内にロボットを組み立て、展示し、審判に向けてプレゼンテーション、質疑応答を行います。

(3) 表彰

優秀チーム、および主催者が特に表彰に値すると認めたもの。

## 05. 国際大会への選抜

Japan 決勝大会において、国際大会への選抜に値すると WRO Japan 本部実行委員会が認めるチーム。

## 参加規約（アドバンスド・ロボティクス・チャレンジ編）

### A1. 競技について

自律型ロボットの競技。2019 年度は、ボックス上のキューブを指定された別のボックス上に移動させる。

### A2. 予選会について

2019 年度は、予選会はありません。決勝大会（ARC 大会）にて競技を行います。

### A3. 決勝大会（ARC 大会）への参加

決勝大会（ARC 大会）へ直接参加申し込みをしてください。

### A4. 決勝大会（ARC 大会）について

Japan 決勝大会競技ルールに関しては、WRO Japan 公式サイト(<http://www.wroj.org/>)をご参照ください。

Japan 決勝大会にて国際大会参加チームに選抜された場合、日本代表チームとして 2019 年 11 月開催の国際大会に参加していただきます。日本代表チームとして国際大会への参加ができないことがわかっている場合は、Japan 決勝大会にも参加できません。

(1) 競技：自律型ロボットの競技。

(2) 表彰

優秀チーム、および主催者が特に表彰に値すると認めたもの。

### A5. 国際大会への選抜

Japan 決勝大会において、国際大会への選抜に値すると WRO Japan 本部実行委員会が認めるチーム。

## 参加規約（WRO フットボール編）

### F1. 競技について

自律型ロボットの対戦競技。

### F2. 予選会について

2019 年度は、予選会はありません。決勝大会（WRO フットボール西日本大会、東日本大会）にて競技を行います。

### F3. 決勝大会（WRO フットボール西日本大会および東日本大会）への参加

決勝大会（WRO フットボール西日本大会、東日本大会）へ直接参加申し込みをしてください。

### F4. 決勝大会（WRO フットボール西日本大会および東日本大会）について

Japan 決勝大会競技ルールに関しては、WRO Japan 公式サイト(<http://www.wroj.org/>)をご参照ください。

Japan 決勝大会にて国際大会参加チームに選抜された場合、日本代表チームとして 2019 年 11 月開催の国際大会に参加していただきます。日本代表チームとして国際大会への参加ができないことがわかっている場合は、Japan 決勝大会にも参加できません。

(1) 競技：自律型ロボットの対戦競技。

(2) 表彰

優秀チーム、および主催者が特に表彰に値すると認めたもの。

### F5. 国際大会への選抜

Japan 決勝大会において、国際大会への選抜に値すると WRO Japan 本部実行委員会が認めるチーム。

変更履歴：

2019 Ver.0.0 2018 から 2019 へ年号、競技説明、所属名ルール等更新（2019/04/10）

2019 Ver0.1 プレゼン審査（エキスパートシニアのみ）追記（2019/04/22）